

平成26年度大学入試センター試験実施概要【速報値】 (1月18日、19日)

1. 実績

・志願者数 560,672人 [対前年度▲12,672人]

・受験者数 525,955人 [対前年度▲17,083人]

※26年度試験の受験者数は一番受験生の多い「外国語」(筆記)を受験者数としている。
正確な数字は2月6日に公表予定。

・参加大学数 685大学 [対前年度 + 2大学]
(国立82大学[100%]、公立82大学[100%]、私立521大学[90%])
158短期大学 [対前年度 + 1短期大学]
(公立16短期大学[94%]、私立142短期大学[44%])

※参加大学数の割合の母数は、平成25年度入学者選抜を実施した大学数。

2. 交通機関の遅延や試験監督者の指示ミス等による試験時間の繰り下げ

【1日目】

(試験場単位)	信号機故障による東海道本線の遅延	60～90分	3試験場	
(試験室単位)	チャイムの不作動	1分	2試験室	
(個人単位)	信号機故障による東海道本線の遅延	60～130分	3試験場	736人
	その他の原因による交通機関遅延	10～60分	3試験場	3人
	試験監督者から受験生への指示ミス	1分	2試験場	46人
	試験室への誘導ミス	100分	1試験場	1人

【2日目】

(試験場単位)	車両故障による播但線の遅延	45分	1試験場	
(個人単位)	その他の原因による交通機関遅延	30～60分	3試験場	3人
	試験室への誘導ミス	115分	1試験場	1人

3. 英語リスニングの再開テスト発生状況について

※再開テスト：リスニング機器の不具合等が生じた場合に、翌週に実施される再試験ではなく、当日中に不具合が生じた箇所から試験を再開するもの

(1) リスニングテスト受験者数 519,176人 [対前年度▲10,260人]

(2) 再開テスト対象者数 100人 (受験者の0.019%)
[対前年度+21人] うち、93人が受験

(理由) 機器の不具合でないもの (落下、鼻血等) 11件 [対前年度+1件]

その他、分析が必要なもの 89件 [対前年度+20件]

4. 再試験受験対象者について (10試験場 335人)

※再試験：自然災害・人災等、受験者の責めに帰さない事由により、本試験が所定の期日に実施・完了できなかった場合に実施

【1日目】

・ 地理歴史及び公民 (2科目受験) 8試験場 180人

(理由) 信号機故障による東海道本線の遅延のため (4試験場 99人)

正規の試験時間の確保ミス (2試験場 79人)

試験監督者から受験生への指示ミス (1試験場 1人)

試験室への誘導ミス (1試験場 1人)

・ 地理歴史及び公民 (1科目受験) 4試験場 83人

(理由) 信号機故障による東海道本線の遅延のため

・ 外国語 1試験場 32人

(理由) 試験時間中の受験生が嘔吐した際の対応ミス

【2日目】

・ 理科 (2科目受験) 2試験場 40人

(理由) 正規の試験時間の確保ミス (1試験場 38人)

試験室への誘導ミス (1試験場 2人)

※再試験対象者のうち、再試験の受験を希望する者は、今週末 (1/25、26) に受験。